

◆科目名Course Title			
人間と文化（私たちの世界：セックス・ジェンダー・セクシュアリティを考える（2021））			
◆授業担当教員Instructor			
瀬名波 栄潤			
◆開講学期Semester	前期	◆対象学年Year	1年～
◆履修可能人数Capacity	遠隔	◆単位数Number of Credits	2
	オンライン 10人	◆授業形態Type of Class	講義
	オンデマンド		
	対面		

◆キーワードKey Words	
ジェンダー, セックス, セクシュアリティ, 人文科学, 社会科学, 自然科学	
◆授業の目的Course Objectives	
◆授業概要Course Description	
文理融合型オムニバス形式で行われる授業の中で、セックス・ジェンダー・セクシュアリティという言葉の持つ意味と背景について理解を深める。そして、男女共同参画社会の実現という現代の課題に向けて「私たちの世界」を創る一員としての受講生自身が「性」について考えるきっかけとしたい。	
◆到達目標Course Goals	
セックス・ジェンダー・セクシュアリティという概念を通して、有性生殖の生物学的起源から、男性・女性という二項対立的イデオロギーが持つ社会的歴史的背景並びに現状を批判的に理解し、性の多様性についても正しい認識を持って議論できるようになる。そして他者や自身のアイデンティティや行動を総合的に評価し、持続可能な社会を構築するためのグローバルな人材を創出する。	
◆授業計画Course Schedule	
<予定>	
1. 「この授業の基本方針と概念整理」 瀬名波 栄潤 (文)	
2. 「多様『性』への歴史」 瀬名波(文)	
3. 「弁護士が見た性と法と裁判」 須田布美子(弁護士)	
4. 「20世紀後半以降の日本のサブカルチャーの中のジェンダー規範」 蔵田 伸雄 (文)	
5. 「労働とジェンダー」 駒川 智子 (教)	
6. 「ジェンダーとデートDV」 志堅原 郁子 (NPOピーチハウス)	
7. 「ことばとジェンダー」 冨成 絢子 (広メ)	
8. 「おんながたとモダンガール：20世紀中国演劇における女性像の表現」 田村容子	
9. 「多様な性」 L-Port・瀬名波 (文) ほか	
10. 「性的マイノリティとメディア表象」 齊藤巧弥 (広メ)	
11. 「リプロダクティブヘルス/ライツ」 海老名 康彦 (保健)	
12. 「性の発現と多様性」 勝 義直 (理)	
13. 「性の決定と分化で見る男女差」 黒岩 麻里 (理)	
14. 「法/裁判とジェンダー」 尾崎 一郎 (法)	
15. 「みんなで作る『私たちの世界』」 瀬名波 (文)	

❖成績評価Grading System
600字レポート, 最終回授業課題, 授業貢献, エキストラポイント : <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 600字レポート (5点×13本=65%) 毎回の授業の後, 担当教員から講義に関連した課題を与えるので, それを600字程度のレポートにまとめて提出する。レポートは出題から2日以内 (木曜日午後6時) にムードルの課題ドロップボックスに投函すること。成績評価は, 各レポート5点満点で採点、未提出は0点になる。レポートは原則返却しない。成績は定期的の開示する。</li> <li>・ 最終回授業課題「みんなで作る『私たちの世界』」授業案 (15%) : 詳細は授業で説明する。</li> <li>・ 授業貢献度 (20%) : 詳細は授業で説明する。</li> <li>・ エキストラポイント (3点評価×提出数) : 本授業で案内される講演会等に参加しレポート (600字程度) を提出した者には, 1回につき3点満点で評価し、エキストラポイントとして全体評価に加算する。</li> </ul>
❖テキストTextbooks
教科書は特にないが, 随時プリント等を配付する
❖参考書Reading List
❖準備学習Homework
予習は特に必要ないが, 復習として, 毎回レポート提出 (1時間程度の作業量) を課す。
❖オフィスアワーOffice Hour
❖連絡先E-mail
❖質問・相談への対応方法Contact Information
❖履修上の注意Notes
❖備考Other Information
日本語によるオンライン授業。